

スマイル会メンバーの湯本雅士氏が岩波書店から

「日本の財政～何が問題か」を出版されました。

要旨：

道路特定財源やガソリン税の暫定税率問題で、日本の財政が抱えている諸問題の一端が改めて明らかになりました。景気対策、社会保障問題、消費増税の可否、地方分権・・・財政が関わる問題は多岐に亘り、我々の生活と不可分であるにもかかわらず、その実態が見えにくいのが現実です。この本は日本財政の現状をわかりやすく整理し、その問題点、解決への道筋を示します。



目次

はじめに

第1章 日本の財政はどのような構造になっているか

第2章 現行租税制度の問題点

第3章 国債の増発は何をもたらすか

第4章 財政支出の岡題点

第5章 財政構造の改革を目指して

第6章 真の地方自治達成のために

おわりに

湯本雅士のプロフィール

1937年生まれ。60年東京大学法学部卒、日本銀行に入行、65年ペンシルバニア大学ウォートンスクールでMBA取得、IMF出向後、日本銀行の国際金融・政策関連部局、金融研究所等を経て、91年より東京証券取引所に勤務、99年杏林大学社会科学部（現総合政策学部）・同大学院国際協力研究科教授、2003年同客員教授

主な著書に、『基礎から学ぶ金融・財政』（東洋経済新報社 2005年）『基礎から学ぶ日本経済（第2版）』（東洋経済新報社、2006年）がある。